(時間)

授業科目			*看記	<b>きキャリア形成論</b>				実務家教員担当科目		O	
単位	1.	履修	必修	開請	年次		2	開講	<b>诗期</b>	前	期
担当教員	金山	E子									
授業概要	キャリア教育の目的は、学生個々が自分の将来をデザインする能力、情報を収集する能力、意思決定を行う能力、人間関係を構築する能力という「生きる力」を身につけることにある。 看護職のキャリア形成は、看護職個人が主体となって仕事と生活の調和に応じて、自身が望む看護職としてのあり方を思い描き、その実現に向けて必要な生涯学習やその他のさまざまな経験を積み重ね続ける諸活動と、その積み重ね自体のことである(日本看護協会)。この授業では、自己理解を深め、看護職を目指す自らの将来について考え、キャリア形成について考えることを目的とする。実務家教員として、看護専門職の資格取得や看護職の活動の場、看護キャリアデザインなどの最新の情報や動向を取り入れて授業を進めていく。										
授業形態	講義・濱	習				授業方法	グループ ション Classroo	ワーク、デ m を活用	ィスカッシ	ソョン、プし	<b>レゼンテー</b>
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル理想的レベル	<ol> <li>看護職を目指す者としての自身の強みと課題を明らかにし、述べることができる。</li> <li>自身の強みを活かしつつ、課題解決に向けた方策を考え、意見を述べることができる。</li> <li>「看護職のキャリアデザイン」について説明することができる。</li> <li>「看護職の働き方改革」について、意見を述べることができる。</li> <li>看護専門職としての自らの将来像をイメージし、キャリアプラン、ライフプランを述べることができる。</li> <li>看護専門職として、生涯を通じて社会貢献しようとする意欲と態度を表明することができる。</li> <li>標準的レベルの目標を達成する。</li> <li>さらに、自身の強みを活かして自らの課題を解決し、看護キャリアを形成する方法について探索する。</li> </ol>										
評価方法								備考			
 試験											
小テスト											
レポート				70%				講義中に指示をする			
発表(口頭、プレゼンテーション)				10%							
レポート外の提出物				20%				講義中に指示をする			
その他											
			カ	リキュラ	ムマップ	(該当 DP	)・ナンノ	(リング			
DP1	0	DP2	0	DP3	0	DP4	0	DP5	-	ナンバリン グ	NU21401J
			 学	習課題	(予習・復	 習)				1 回のき	学習目安

【予習・復習】

学びを蓄積するためにレポートを作成し、ポートフォリオを作成する。

4

授業計画								
	テーマ:授業ガイダンス(金山正子)							
	・授業の概要と進め方の説明							
第1回	・自分の強みと課題について知る(自己理解)							
	テーマ:自己理解と他者理解について							
第2回	社会人基礎力について							
<i>₩</i> L □	看護職のキャリアデザイン (金山正子)							
第3回	テーマ:看護職のワークライフバランス、看護職の働き方改革について(金山正子)							
第4回	テーマ:看護専門職の資格とキャリア形成について(矢治亜樹子、金山正子)							
	看護専門職の資格取得とキャリア形成、活動の場について知る。							
75 1 🗖	看護職としての自らのキャリアデザインを考える「きっかけづくり」の場とする。							
第5回	テーマ:看護職としての自分の キャリアデザイン、キャリアプランの作成 (金山正子)							
7								
第6回	テーマ:看護職としての自分の キャリアプラン、ライフプランの作成(金山正子)							
第7回	テーマ:「看護職としての私の未来を語る」(金山正子)							
	課題についてのプレゼンテーション							
第8回	テーマ:授業のまとめ(金山正子)							
テキスト	適宜、資料を配布します。							
参考図	授業の中で、適宜、紹介します。							
書・教材								
/データ								
ベース・								
雑誌等の								
紹介	- 井羊中に毎日~の日佐や田原~のコンスナナコ・ノードがいわせて、また、()							
課題に対	講義中に質問への回答や課題へのコメントをフィードバックする。また、Classroomを活用して掲   ニュス							
するフィ	示する。							
ードバッ クの士法								
クの方法  学生への	総合人間科学(学部共通科目群):キャリア形成支援「キャリア開発」での学びを基盤として、							
子生へのメッセー	総古人间科子(字部共通科百群)・キャリア形成文族「キャリア開発」での字のを基盤として、 ● 自分の人生の目標は何か、自分の人生にとって大事なものは何か、この大学にきた目的は何							
ジ・コメ	■ 自力の人主の目標は何か、自力の人主にとうて人事なものは何か、この人子にさた自動は何か。							
ント								
	▼ 八回うしく関くというとと ** 女性の関さりと ノーノ ブイブ ハブブス ~*							

- キャリアを考える ~ キャリアは仕事の腕を磨くこと ~
- 女性のキャリア開発
- 自分らしい未来のために ~ 大学生活をどうマネジメントし、自らをどう育てるか ~ 上記5つの観点から、看護学科2年次を迎えた1人ひとりの学生が、「看護」という仕事や「キャリアを構築する」ことへの理解と考えを深め、「看護キャリア」の形成に繋げることができるように学習しましょう。